

ひとりごとのひとりごと

「最近更新されていませんね」と声をかけられた。何のことだかと不思議に思っていると「ひとりごと」ですよと言われた。読者がいたのかという驚きと喜びの混ざった気持ちがした。

とは言え、そう言われたのも数ヶ月前のことである。

そう言えば還暦を迎えた。これからは少し自分のことを大切にしようかと思いはじめた。趣味と言えるほども持たぬが、何かやろうと思っている。自分の体のことをと限定すれば、やるべきことは明確である。

それと、我慢ばかりもよろしくあるまいというわけである。我慢なんてしていないと思われているだろうなあとも思うが、生きていればそれなりにあるのだ。悩みは人それぞれであるが、だれかのお役に立てることは何でもやろうと思う。ただし、つまらぬ我慢はしないことにしようと思えてきたのである。そんなふうに「心の中の糸がプツリと切れた」ことを自覚したのだ。いや、自覚できたのだかもしれぬ。

こんなふうにメ切もなく、好き勝手に書かせていただけるのも、有り難いこと。そうだ、庭で草花を育て始めた。草むしりをする時の土の匂いは悪くない。